

請 願 第 7 号	平成30年8月28日受理
付 託 委 員 会	文教安全常任委員会
件 名	米本団地の小学校をなくさないことを求める請願書
紹 介 議 員	伊 原 忠 議員 堀 口 明 子 議員
請 願 要 旨	
<p>教育委員会は阿蘇小・米本小・米本南小学校の3校統合の方針を一転させて、突然小中一貫校（義務教育学校）をつくることを決めました。</p> <p>この方針が実行されれば、団地のコミュニティの中心になっていた小学校がなくなってしまいます。</p> <p>団地ができてから45年。それぞれの学校はPTA活動をはじめ自治会独自によるさまざまな行事や祭りや敬老会等の行事を通して親睦を深め、地域の人が見えるコミュニティづくりの役割を果たしてきました。</p> <p>地域人は子どもの数が少なくなったからといって、学校をなくしてもよいとは考えていません。学校がなくなれば、地域のコミュニティの機能を失うばかりか若者層や子育て世代が引っ越してくることもなくなると心配をしています。私たちはこれからも小学校を存続させて、若者世代や子育て世代が団地に住み続けられるようにすることが一番大切なことと考えています。</p> <p>地域の学校がなくなることを知った阿蘇小学校学区の人や米本団地の自治会や若いお母さんたちが署名集めをし、短期間に「小学校をなくさないで」と3,600名の人たちが、賛同してくれました。</p> <p>学校の存在はその地域に住む人々の心の寄りどころであり、地域の将来の発展の希望でもあります。</p> <p>どうか地域の声を深く受け止めていただくことを願い、請願いたします。</p> <p>（請願事項）</p> <p>米本団地の小学校をなくさないこと。地域のことは地域の人々が納得できるように話し合いをしていただきたい。</p>	